

## 感謝状

～ EAS 機器の安全・安心への科学技術面の貢献 ～

北海道大学 名誉教授 野島俊雄 殿

当協会は万引防止システムの社会的に安心・安全な普及を事業目的の一つとして設立され、会員が販売するEAS機器は平成16年(2004年)6月18日に総務省総合通信基盤局から発表された「電波の医療機器等への影響に関する調査」に基づく指針に適合していることが必須の条件となっております。

野島俊雄先生に於かれましては、その対応のために(一社)電波産業会の「EAS機器が植込み型心臓ペースメーカ等に及ぼす可能性についての調査研究」、その後の北海道大学大学院情報科学研究科でのEAS機器と医療機器との干渉試験で陣頭指揮を執られました。

これにより、検査済みのEAS機器には業界統一のEASステッカーが貼付され、ペースメーカ等医療機器装着者やご家族の皆様が安心してお買い物ができるようになりました。さらには、EASステッカーが貼付されたEAS機器が「この店は万引犯罪防止に取り組んでいる」という積極的なお店であるというPRになり、地域の犯罪抑止の観点においても社会貢献につながっております。

長年に亘り、科学技術面において当協会をお導きいただき誠に有難うございました。感謝の念を込め、ここに記念品を贈りその功労を表彰致します。

令和元年6月6日

工業会 日本万引防止システム協会(JEAS)

会長 稲本義範

協会印



EASステッカー  
配布先 / EAS機器利用者(導入施設)  
配付開始 / 2002年12月1日  
提出場所 / EAS機器本体、  
および店舗の正面入口ドア等



EAS機器導入店表示 POP  
配付開始 / 2007年7月  
提出場所 / 店舗の正面入口、  
EAS設置近辺等  
デザイン変更 / 2012年7月

JEAS

工業会 日本万引防止システム協会